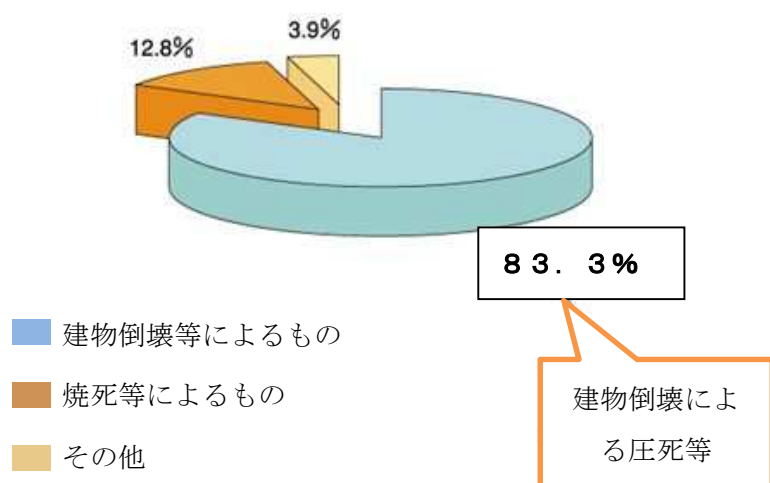


自助・・・自らの命は自ら守る！

ご自宅の、**家具転倒防止対策**をされていますか？

阪神・淡路大震災では、家具の転倒により多くの死者が発生しました。特に寝室のタンスなどの家具は、地震による揺れにより倒れて、寝ている方を襲います！



出典：「神戸市内における検視統計」（兵庫県監察医、平成7年）

家具の固定をしましょう！

震度6を超える地震では、ほとんどの人が身動きできない状態となりますので、倒れてくる家具やキャスター付きの物（冷蔵庫やコピー機）など極めて危険です。

家具はL字金具で固定したり、食器棚などのガラスには飛散防止フィルムを貼ったりするなど、自身や家族の命を守りましょう。



[内閣府：減災の手引き](#)から

家具固定の際の注意です！

家具を固定する際は、壁の中には「間柱、胴縁」といって、一定間隔で4～5cmの角材が縦横に入っていますから、必ずそこに取り付けてください。

次回は、安全空間についてお知らせいたします。